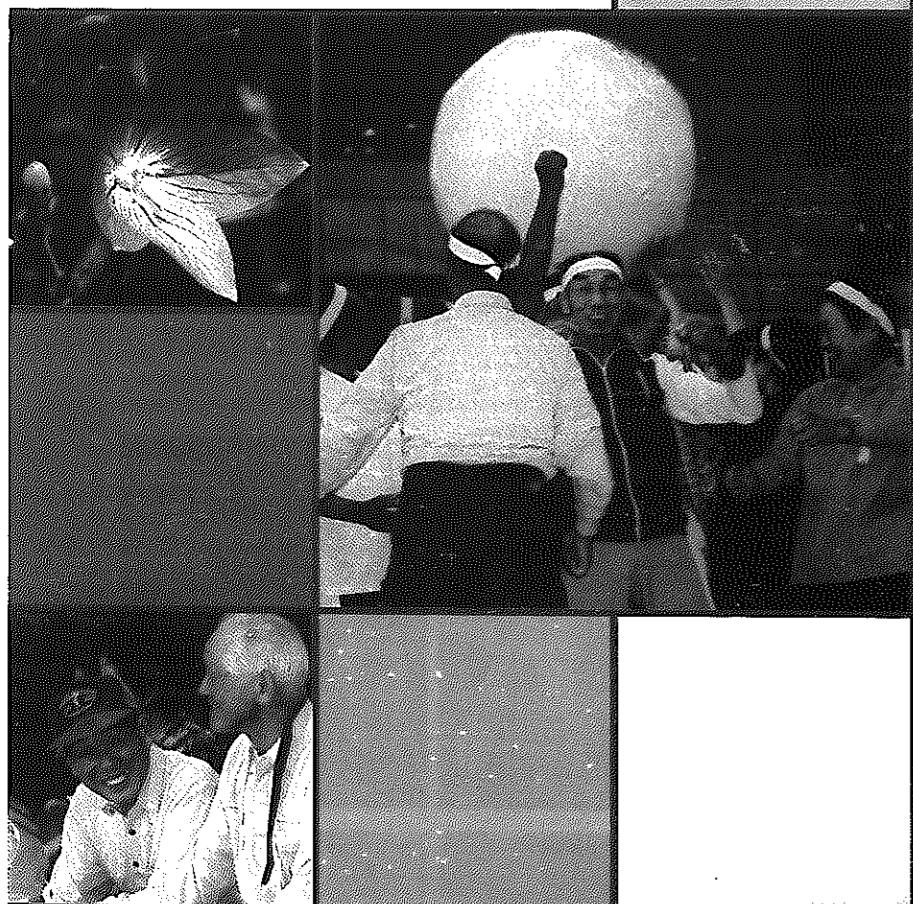


特集 住民参加ミュージカル 「リバー・ピープル」 ~川とたたかう人々~

広報 しろね

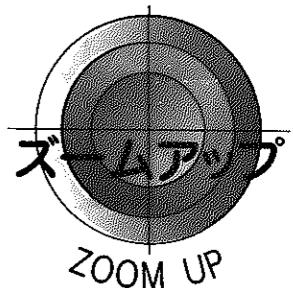
11. 1
2000 No. 580



CONTENTS (もくじ)

住民参加ミュージカル	
「リバー・ピープル」	2~5
まちの話題	6、7
市政クリップ	8
市民芸能祭プログラム	9
お知らせ	10~13
みんなのページ	14
ズームアップ	16

※資源保護のため再生紙を使用しています。※紙上の記事・写真の無断転用を禁じます。



全国青年大会でベスト8を目指す
臼井剣士会



子どもたちの指導には、熱が入ります

八月二十六日、青海町で第四十八回新潟県青年大会(剣道団体戦)が行われ、臼井剣士会の指導者の皆さんが優勝。十一月十一・十二日、東京武道館で行われる全国大会に出場します。同大会は、毎週火・木曜日の午後七時三十分から、臼井小学校体育館で、小・中学生の指導を中心に活動しています。

県青年大会には、佐藤和人さん(二十四歳・中山)、片野隆行さん(二十四歳・小藏子)、熊倉陽介さん(二十四歳・同)の三人と、その後輩の片野洋さん(二十歳・同)、金子直人さん(二十二歳・下山崎)が出席しました。

「子どもたちの指導が終わった後、練習をしています。出場選手の中には、中学生のときにもう一度、全国大会に出たメンバーが三人もいるので、優勝はねらっています」と監督の近藤新一さん。「全国青年大会ではベスト8を目指します。それぞれの実力が発揮できれば大丈夫です」と、力強く語ってくれました。

ウナギでしょうか。それともナマズ? 細い尾を持つマンガチックな風で、見る人も驚きます。タイのコブラ風のバリエーションです。

九月、台北県石門国際風箏節(風祭)に白根から四人で出場しました。韓国やインドネシア、アメリカ、フランスなど、十五カ国から風の仲間が集まる大会でした。台湾の人たちは風が大好きで、広い砂浜は数万の観客で埋めつくされました。地元の老若男女が一千にも及ぶ風を揚げていました。ほとん

どは、いわゆるゲイラカイトとコブラ風を合体させた市販の風です。赤や青、黄、緑など、カラフルに染められた長い尾を付けています。

石門の風箏展示館では、台湾の伝統的な風を見ることができます。鳥風やソバメなど格調ある風が展示されていて、立派に驚きました。

風箏節の空いっぱいに揚げられていく風を見上げて、「台湾では長い尾の風に人気があるのだろうか」と、ナマズの風に思いをはせていました。



▶数字で見る市勢

*10月1日現在
※()内は前月比

人口	40,836人(+18人)
男	19,995人(+3人)
女	20,841人(+15人)
世帯	11,034戸(0戸)
出生	33人 死亡 19人
9月中の 転入	87人 転出 80人

◎寒くなりました。先日、上着を持たずに出掛け、さえざえと射す月の光の下、風を冷たく感じました。◎かつて白根郷の人々は水にもさいなまれ、もっと冷たい風を受けていたのでしょうか。◎ミュージカル「リバー・ピープル」は、盛況のうちに幕を閉じました。先人の川に挑んだ歴史と皆さんの舞台に懸ける情熱に、リハーサルを撮っているときから胸が熱くなりました。(よ)

ナマズ(台湾)

あなたも風博士

文・田村和雄

(しろね大風と歴史の館運営委員会委員長)